

認知症に関する活動計画（概要）

岩手県作業療法士会では認知症の啓発活動と県作業療法士会員の研鑽および交流を目的とした活動を行っています。また、他団体に対して認知症作業療法に関する啓蒙活動を行っています。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

2024年9月21日に肴町アーケードで認知症の人と家族の会と協業し、リーフレットを配りながら認知症の人に関する理解について呼びかけを行う予定です。また、盛岡市と認知症の人と家族の会に協力して、認知症講演会を開催予定です。



認知症の人と家族の会との連携事業

2024年5月19日に認知症の人と家族の会岩手県支部の総会で「家庭でできる介助のテクニック」のテーマで実技研修を行いました。高齢化や疾患の影響で身体的な介助が必要になった場合を想定し、ベッド上でのケアに伴う姿勢変換や離床、移乗などの介助を実演しました。

また、福祉用具業者の協力を得ながら、動作をサポートする機器やケアに便利な道具について紹介しました。



認知症アップデート研修

2024年3月に岩手県士会員を対象としたweb研修会を行いました。岩手県内の精神科病院で働く作業療法士2名より「病院での取り組みから認知症の人の支援を考える」をテーマに本人支援の取り組みを共有しました。本人支援に関わる多くの専門職との協業を踏まえ、作業療法士としての支援について深める機会となりました。

2024年度は岩手県作業療法士会員の基礎力向上および交流を目的とした研修と合わせて、他団体に対して認知症の人に対する作業療法について理解を広げる企画について検討しています。